

情報セキュリティセミナー開催

無料

～不正送金・なりすまし・標的型攻撃～

マイナンバー制度
説明会も同時開催

法人、個人が取るべき最低限の対策とは？

インターネットバンキングの不正送金被害やメールアカウント乗っ取りによる取引先事業者等への「なりすまし」被害など、個人だけでなく、たくさんの事業者等がサイバー犯罪被害に遭っています。

また、今年10月からマイナンバーが通知され、来年1月からは行政手続で使用されます。民間事業者も規模の大小にかかわらず、税や社会保険の手続でマイナンバーを取り扱うこととなり、その安全管理措置も求められています。

その一方で、「どのような対策を取ればいいのか分からない。」「今の対策で十分なのか分からない。」といった不安を訴える声も多数聞こえます。

このたび、情報セキュリティ企業の講師が、マイナンバー管理のリスクと対策も含め、法人、個人として最低限取るべき情報セキュリティ対策について、分かりやすく解説します。

※ 当日、マイナンバー制度について、市(県)担当者若しくは、税務署担当者からの説明もあります。

インターネットバンキングの不正送金被害拡大!!!

平成26年中の被害額

- 全国 約29億1千万円 (うち法人被害 約10億9千万円)
- 兵庫県 約1億8千万円 (うち法人被害 約4,400万円)



開催日	開催場所	定員	申込締切
① 9月15日(火)	洲本商工会議所3階ホール ※2	50名	9/11
② 9月29日(火)	小野商工会議所会議室 ※3	100名	9/25
③ 10月7日(水)	加古川商工会議所4階大会議室 ※3	100名	10/2
④ 10月14日(水)	尼崎商工会議所701会議室 ※1	140名	10/9
⑤ 10月20日(火)	姫路商工会議所701ホール ※1	130名	10/16
⑥ 10月28日(水)	三宮センタープラザ西館6階9号室 ※2	100名	10/23
⑦ 11月19日(木)	豊岡商工会議所会議室 ※3	100名	11/13

※ 開催時間 ① 15:00～17:00 ②③⑥⑦ 14:00～16:30 ④⑤ 13:30～16:30

講師

兵庫県警察サイバーセキュリティ対策アドバイザー

株式会社神戸デジタル・ラボ

取締役 セキュリティソリューション事業部長 三木 剛 氏



◎ 講演前に兵庫県警警察官が、「サイバー犯罪の現状」等について説明します。

- <マイナンバー制度説明> ※1 市担当者、税務署担当者説明有り
※2 市(県)担当者説明有り
※3 税務署担当者説明有り

申込み

兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課のホームページ

<http://www.police.pref.hyogo.lg.jp/cyber/>

にアクセスいただき、各会場専用の応募フォームからお申し込み下さい。

※ 各会場とも先着順とし、定員に達した場合、お断りの電話連絡をさせていただきます。

お問合せ

兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課 078-341-7441(内線3478)

主催:「サイバー空間の脅威に対する兵庫県官民合同対策プロジェクト」(事務局:サイバー犯罪対策課)

共催:兵庫県商工会議所連合会(神戸、姫路、尼崎、明石、西宮、伊丹、西脇、相生、赤穂、三木、洲本、豊岡、高砂、龍野、加古川、小野、加西、宝塚各商工会議所)、兵庫県商工会連合会、公益社団法人兵庫県防犯協会連合会